



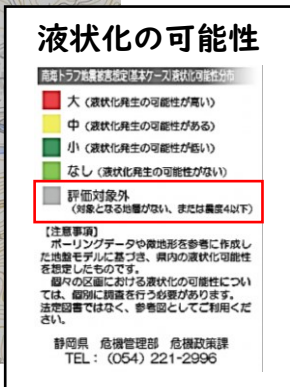
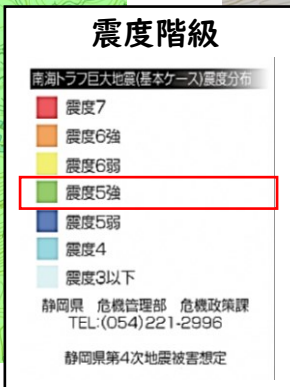
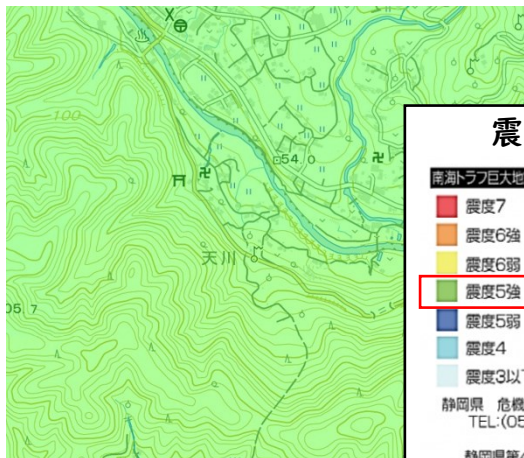
地震

手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

震度5強の揺れが想定されています（液状化については、対象となる地層なし）

揺れやすさマップ

液状化危険度マップ



手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

大地震発生時

- ・落ち着いて 自分の身を守る ・火の始末は素早く
- ・ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

揺れが収まったら

- ・火元を確認、出火していたら初期消火
- ・家族の安全確認 ・非常持出物を手近に用意する

靴を履き、割れたガラス等に注意し、いったん屋外に避難する

自宅に被害がある場合
自宅に土砂災害の恐れがある場合

それ以外

避難先

親戚・知人宅
その他安全な場所

自主避難
の合図

自宅に被害または
土砂災害のおそれがある

避難先

自宅に留まる

自主避難
の合図

—

発災時の行動や避難生活の心構えを確認しておきましょう

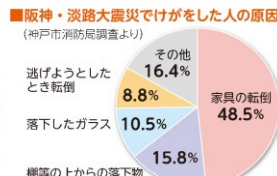
⇒参考:河津町防災ガイドブック地震編No.1

家の中での安全を確保するため、
具体的な「家の中の安全対策」を
確認しておきましょう

⇒参考:河津町防災ガイドブック地震編No.4

家具が転倒するとどうなるの？

建物が無事でも家具が転倒すると、その下敷きになってけがをしたり、室内が散乱することにより逃げ遅れてしまう場合があります。家庭での被害を防ぎ、安全な逃げ道を確認するためにも、家具の転倒・落下防止対策を実践しておきましょう。



出典:河津町防災ガイドブック地震編No.4抜粋

河津町 天川地区

わたしの避難計画 作成ガイド

「わたしの避難計画」とは

実際に災害が発生したとき(発生する前に)、自分や家族、地域の人と速やかに避難ができるよう、あらかじめ避難先や避難の合図等を整理しておくものです。

<目次>

大雨
河川氾濫
土砂災害

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

P2

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

P3

地震

手順③ 地震・液状化のリスクを確認（記入はありません）

P4

手順④ 大地震発生時の対応を確認し、記入

P4

<見本>

手順①

災害リスクチェック欄 作成ガイドを見て災害リスクなどを記入しましょう

表面

手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

河川氾濫による危険 (どちらか1つに印をする) ☒ 浸水のおそれあり (河川の浸水想定区域に居住) { [] } を [] で囲もう 5m~10m未満 3m~5m未満 0.5m~3m未満 0.5m未満 ☐ 危険なし	土砂災害による危険 (どちらか1つに印をする) ☒ 土砂災害のおそれあり { [] } を [] で囲もう 土砂災害警戒区域に住んでいる 土砂災害特別警戒区域に住んでいる ☐ 危険なし
---	--

手順② 手順③ 手順④

作成ガイドP3~を見て、各災害について避難先、自主避難の合図を記入しましょう
裏面のリスクチェック欄も記入しましょう

手順②

わたしの避難計画 (河津町 天川地区)

避難カード		
災 害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫	親戚の家	高齢者等避難
土砂災害	親戚の家	高齢者等避難
地 震	〇〇公民館	ゆれがおさまってすぐ
※ への移動が危険な場合		へ避難

避難カード		
災 害	避難先	自主避難の合図
河川氾濫		
土砂災害		
地 震		
※ への移動が危険な場合		へ避難

手順④

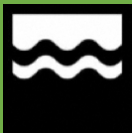
手順④ 地震・津波のリスクを確認し、記入

裏面

自宅に津波が来る ☐ ●避難のタイミング 強い揺れが収まったらすぐに または 強い揺れを感じなくても 「津波注意報」や「津波警報」 「大津波警報」が発令されたら	自宅に津波が来ない ☒ ●避難のタイミング 強い揺れが収まったら
--	--

裏面も記載して携帯するようにしましょう

わたしの避難計画 (河津町 天川地区)



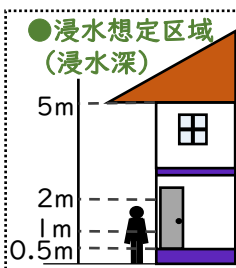
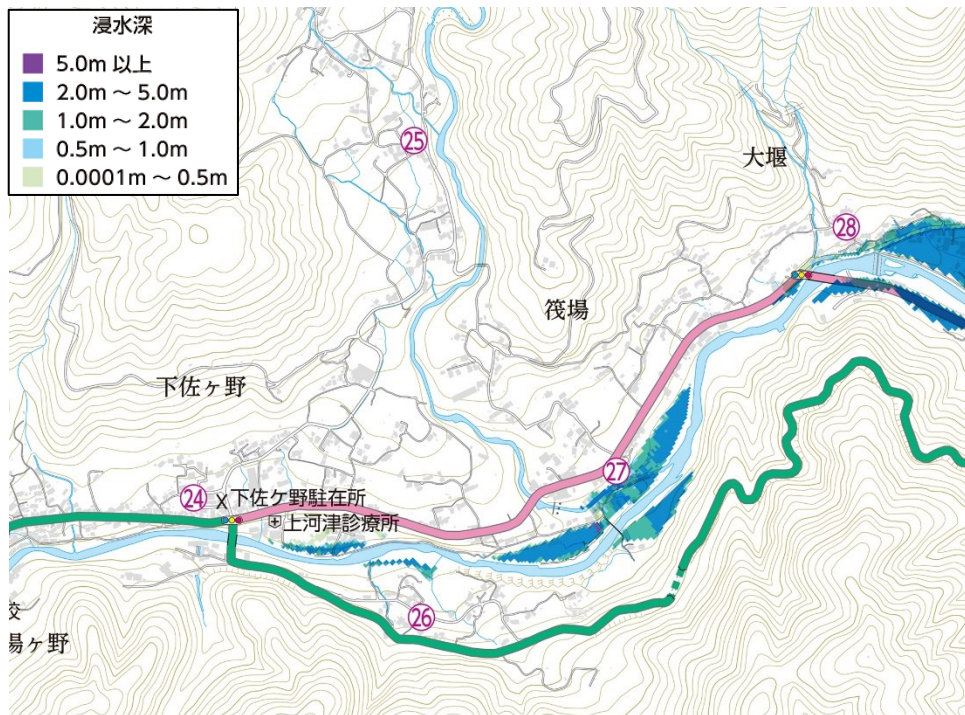
河川氾濫・



土砂災害

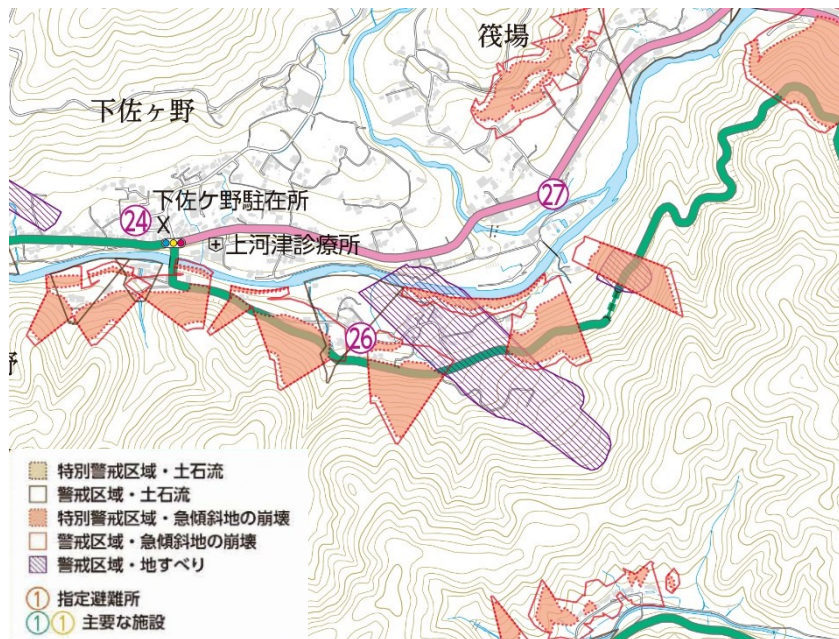
手順① ハザードマップで洪水・土砂災害の危険を確認し、記入

ア 河津川の近くにお住まいの方は、洪水ハザードマップで河川氾濫による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック☑しましょう。



参考：国土交通省ハザードマップ

イ 土砂災害ハザードマップ(河津町防災ガイドブック)で土砂災害による危険を確認し、「わたしの避難計画」にチェック☑しましょう。



○警戒区域
土石流
急傾斜地の崩壊
地すべり

それぞれ土石流、急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)、地すべりのおそれのある地域

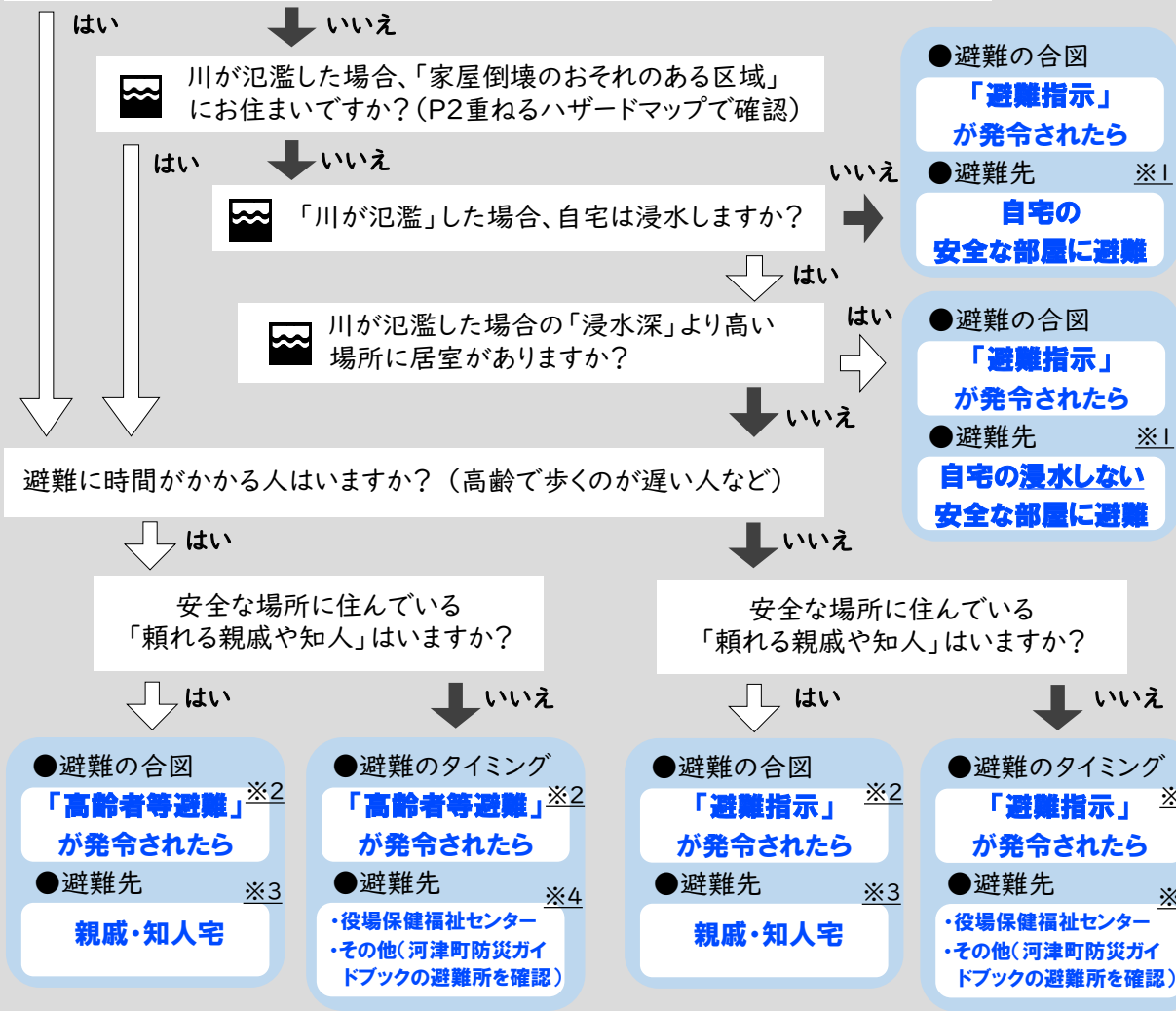
○特別警戒区域
土石流
急傾斜地の崩壊

土石流または急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)が発生した際に建物の破壊が生じ、住民等の生命や身体に、著しい危害が生じるおそれのある地域

手順② 避難先、自主避難の合図を確認し、記入

ア 避難先・自主避難の合図を決め、「わたしの避難計画」に記入しましょう。

「土砂災害」の危険がある場所にお住まいですか？(土砂災害警戒区域 など)



※1 水が引くまでの間の「飲み水・食料」や「簡易トイレ」などの持ち出し品を準備しておこう！
※2 高齢者等避難が発令されるよりも前に「自主避難所」が開設されている場合もあります。
※3 親戚や知人の家には、安全に避難できるうちに避難しよう！
※4 「河津町防災メール」から避難に関する情報を確認しよう！

◎情報収集手段：河津町防災メールに登録しましょう

町の災害や防災等の行政情報を迅速に受け取れるよう、携帯電話等へ電子メールで配信するサービスを行っています。

登録はこちらの二次元コードから行うことができます。↓



防災・防犯情報等【登録済の方から順次配信】

- 地震・津波情報
- 気象警報(大雨・洪水警報等を配信)
- 避難に関する情報等
- その他の情報



出典：河津町防災ガイドブック 情報No.1 抜粋